

【各教科等の学習教材例】 <小学校>

<p>国語</p>	<p>○教科書に掲載されている教材を音読してすらすら読めるように練習する。 ○教科書にある作品の感想を書いたり、教科書などにある語句の意味を調べたり、漢字を練習したり、日常生活の中で関心のある事柄について意見文を書いたりする。 ※「学習支援コンテンツ」(動画)も参考に見てみてください。 ○教科書の巻末の「□年生で読みたい本」というページを参考に、様々な本を手にとって読書の世界を広げる。 ○教科書の巻末の新出漢字のページ(教材順に新出漢字が並んでいます)を見て、新しい漢字を覚える。(漢字練習帳や自主学習ノート、自由帳などに練習する。)</p>
<p>社会</p>	<p>○教科書や副読本の目次を見て、どのような内容を学習するか想像する。 ○小単元の初めの見開きのページを読み、今、知っていることとわからないことをノートに書き出す。 ○教科書に記載のある地名について、地図帳を使って探す。その際、さいたま市から見てどの方位にあるか、どのような道で行けるか、途中にどのような場所を通るか確認する。 ○新聞、テレビ、インターネットなどで社会の出来事について調べ、新聞など自由な形式でまとめる。</p>
<p>算数</p>	<p>○1年生：さんすうセットで遊ぶ → 元の位置に戻す(「かたち遊び」の学習につながります) ○2年生：計算カードができるだけ速く、答えられるように繰り返し取り組む。 ○3年生：教科書 p.8 を参考に、かけ算九九ができるだけ速く唱えられるようにする。 ○4～6年生：教科書の問題に取り組む。 ○教科書の問題や補充的な問題(教科書の巻末「補充の問題」を参照)に取り組む。 ※「学習支援コンテンツ」(動画)も参考に見てみてください。 ○前年度までの学習内容の習熟を図ったり、前年度の教科書の発展的な問題に取り組み、今までの学習内容について理解を一層深めたりする。 ※答え合わせのみに終始するのではなく、なぜ間違えたのかを言葉等で明確に表し、児童自身の学習改善への意識を高める。(例：約分忘れ、小数点打ち間違い、単位まちがい等)また、間違えた問題、答えは消さずに、正しい考え、答えを加筆する、「学びのあしあと」も意識をさせる。 ○操作活動、体験活動などにも取り組む。(例：5年生では、身の回りから立体をさがして、それらの立体を面や頂点、辺の数に着目して仲間分けをしたり、特徴をまとめたりする。)</p>
<p>理科</p>	<p>○3年生：家の周りで大人と一緒に春探しをする。ハウセンカ、ワタ、ピーマン、ヒマワリなど興味のある植物を育てる。 → 見付けた生き物の姿を比べたり、発見したことを記録したりして、自分のオリジナル図鑑を作る。 ○4年生：1年間を通して観察したい動物や植物を決めて観察をする。季節の変化に着目して、どのように様子が変わるのかを予想したり、観察したりする。 ○5年生：雲がある晴れた日に、寝転がるなどして視点を固定し、雲の動く様子を観察する。観察した雲がどこから来たのか、どのように動いているのかインターネットで衛星画像などを調べて確かめてみる。衛星画像などを見て次の日の天気を予想する。 ○6年生：安全面に気を付けて、大人と一緒に短めのろうそく(2～3cm程度)に火をつけてみる。ガラスコップをかぶせてろうそくの火がどうなるかを観察する。なぜそのような結果になったかを調べる。</p>
<p>生活</p>	<p>○1年生：地図を見たり大人と一緒に散歩をしたりして、通学路にはどんなものがあるのか、気を付けないといけないところなどを調べる。 ○2年生：新1年生に紹介するために、自分の通っている小学校のよいところや楽しいことを新聞にまとめる。</p>
<p>音楽</p>	<p>○校歌を歌う。(2～6年生) ○教科書を活用して、リコーダーなどの楽器を演奏したり、歌を歌ったりする。 ○興味をもった音楽や自分の好きな音楽を聴いて、その音楽のよさを見だし、自分なり</p>

音楽	<p>に感じたことや理解したことをノート等にまとめる。</p> <p>○自分で関心をもった楽器や音楽について、教科書やインターネット、本などにある情報を集めまとめる。</p>
図画工作	<p>○低学年：自分の好きなものや好きなことなどを、クレヨンやカラーペンなどを使って絵にかく。</p> <p>○中学年：自分の夢や想像の世界を思い描きながら、クレヨン、カラーペン、絵の具などを使って絵にかく。</p> <p>○高学年：窓から見える風景や自分のお気に入りの場所から感じたり想像したりしたことを、前学年までに学習した材料や用具を使って絵にかく。</p> <p>○全学年：これまで学習した題材や教科書の作品を参考にしながら、家庭でできる範囲で作品を製作する。</p> <p>○全学年：教科書の作品や身近にあるものなどを鑑賞して、形や色などの造形的なよさや美しさなどを見付けて、自分で考えたり家の人と話し合ったりしながら、感じ取ったことを文章に表す。</p>
家庭	<p>○生活に役立つ物の製作や、清掃、整理・整頓、洗濯などの実践をしたり、教科書の「チャレンジコーナー」を参考に、やってみたいことやもっと調べてみたい課題に取り組んだりする（取り組んだ実践や課題をレポートや新聞等にまとめるのもよい）。</p> <p>○文部科学省ホームページ「子供の学び応援サイト」内の『マスクの作り方』を参考に、手作りマスクを製作する。</p>
体育	<p>○体を伸ばしたりほぐしたりする手軽な運動など、回数、時間、用具などを変えて家庭でも安全に行うことができる運動を行い、健康に過ごす。</p> <p>※「学習支援コンテンツ」（動画）も参考にしてみてください。</p> <p>○保健については、教科書等を使って、これまで学習した内容を振り返る。</p>
「グローバル・スタディ」	<p>○食べたものや、身近なところにあるものを英語で発音する。（わからないときは調べる。）</p> <p>○「学習支援コンテンツ」（動画）を視聴し、G・Sルールを確認したり、英語番組等を視聴したりする。</p>
特別の教科 道徳	<p>○教科書の教材や「私たちの道徳（文科省）」を読んで、気付いたことや考えたことなどを記入したり、ノート等にまとめたりする。</p> <p>【参考】「私たちの道徳（文部科学省）」 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/index.htm</p>
総合的な学習 の時間	<p>○これまでの生活経験や体験を振り返り、疑問に思うこと、詳しく調べたいことを書き出す。</p> <p>○各教科の教科書から関心のある事柄や、詳しく調べたいことを見付ける。</p> <p>○自分で関心をもった事柄について、新聞、テレビ、インターネットなどにある情報を集める。</p>
特別活動	<p>○休みの期間の自分の学習や生活の計画や目標を立てて取り組み、規則正しい生活ができるようにする。立てた目標について定期的に振り返り、目標を見直したり、新しい目標を立てたりする。</p> <p>○家の中で自分ができることを考え、進んで自分の仕事に取り組む。</p> <p>○NHK for School「で〜きた」を視聴し、学校生活のイメージをもつ。（小学校1年生）</p>

(参考)「学び」のサポート（基礎学力定着プログラムワークシート、課題克服応援シート）

<http://www.saitama-city.ed.jp/ouen/manabisapo-to.pdf>

(参考)「さいたま市学習支援コンテンツ」

<http://www.city.saitama.jp/002/001/008/006/009/p071633.html>

